

22年度一般会計決算

財政の硬直化すすむ!

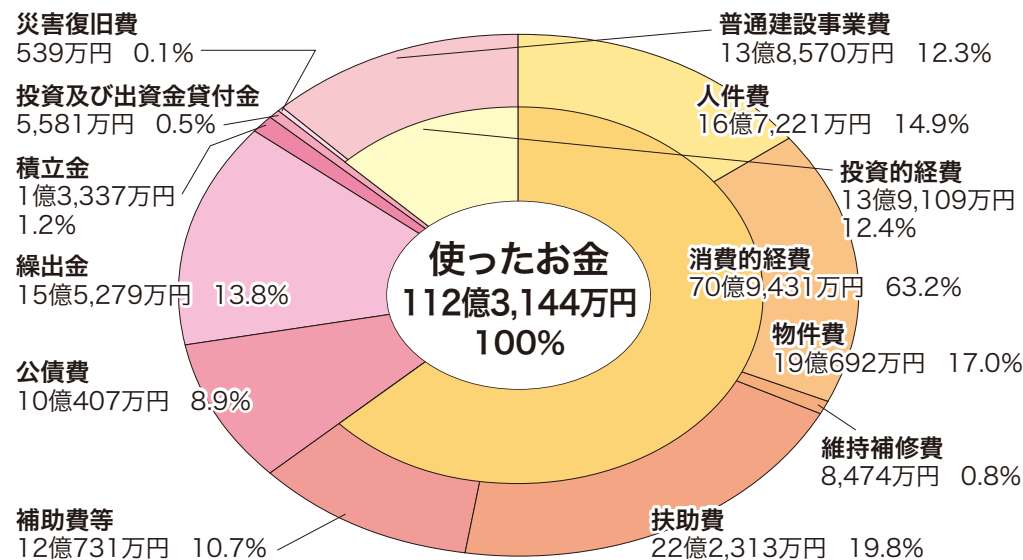
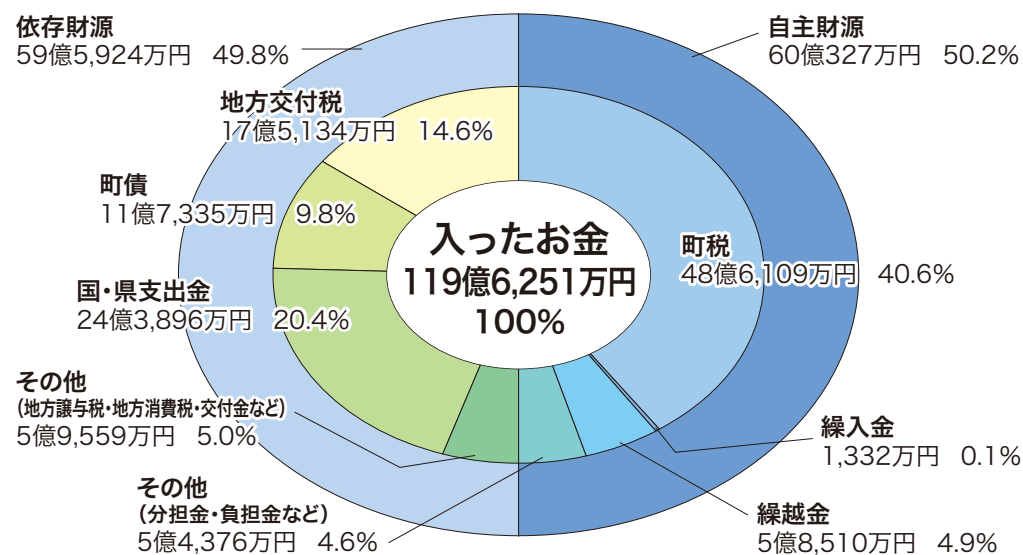
第6回
定例会

自主財源 50.2% 依存財源49.8%
(町税など前年度比△3.1ポイント) (地方交付税など前年度比+3.1ポイント)

一般会計 119億6,250万円認定

賛成多数で可決(賛成12人・反対1人)

【賛成】川崎・安河内・吉田・堤・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄・二宮
【反対】末藤



町の財政状況

主な財政指数	21年度	22年度	解説
経常収支比率(%)	88.2	83.5	80%を超えると、財政構造は弾力性を失う。
財政力指数	0.78	0.75	高いほど財源に余裕がある。
公債費比率(%)	9.5	8.8	数値が高いほど財政構造の硬直性の高まりを示す。

22年度地方債増

借金残高は臨時財政対策債8億3595万円、志免中学校大規模改築事業債2億3020万円、平成の森公園用地購入事業債7500万円、消防防災設備整備事業債2080万円で、年度末地方債現在高は、2億8791万円増で89億1088万円。町税の収入状況は、収入未済額約3億2794万円、不納欠損額約666万円。滞納処分の強化に努め、収納率は昨年より0.17ポイント上回る。

22年度一般会計 主な事務事業

- 防災行政無線維持管理事業 2526万円
- 第5次総合計画策定事業 1211万円
- 特定健康診査等事業費 3127万円
- シーメイト施設維持管理・運営事業 1億1562万円
- 少人数指導補助員事業 2853万円
- 子育てサポートセンター運営事業 265万円

平成22年度 特別会計

国民健康保険	(歳入)42億2,616万円	(歳出)43億9,829万円	(全員賛成)
老人保険	(歳入)638万円	(歳出)638万円	(全員賛成)
後期高齢者医療	(歳入)3億8,991万円	(歳出)3億7,322万円	(賛成多数 賛成12・反対1)
下水道事業	(歳入)12億6,582万円	(歳出)11億3,105万円	(全員賛成)
水道事業会計	(事業収益)9億5,734万円	(事業費)7億7,987万円	(全員賛成)

9月定例会は2日から22日までの21日間の会期で開かれました。議案21件・意見書1件を可決。請願書1件採択。一般質問は9月15日から17日までの3日間で9人が行いました。